

きいて・めもして・こたえよう

のうか ひと はなし つく
農家の人の話（キャベツ作り）

なまえ
名前

聞くめあて

「作業の くふう」と「大変な こと」を、番号をつけてメモしましょう。

①

②

③

④

⑤

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) 田中さんが 一番 大切に して いる ことは 何ですか。

(2) 虫から 畑を 守る ために、田中さんは どう して いますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア あみを かける

イ たくさん 薬を まく

ウ 火を たく

(3) 一番 大変な ことは 何ですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア 天気

イ 朝が 早い こと

ウ 畑が 広い こと

(4) 田中さんが 一番 うれしいのは、どんな ときですか。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

キャベツを 作って いる 農家の 田中さんに、話を 聞きました。

「わたしは、あまくて やわらかい キャベツを 作る ために、土作りを 一番 大切に して います。牛の ふんから 作った こやしを 入れて、ふかふかの 土に します。」

「虫が 葉を 食べるので、あみを かけて 畑を 守ります。できるだけ、薬を 使わないように して いるのです。」

「一番 大変なのは、天気です。雨が ふらないと そだたず、ふりすぎても くさって しまいます。毎日、空を 見て、心ばいして います。」

「みなさんに おいしいと 言って もらえると、一番 うれしいです。」

メモのれい

- ①土作り 一番大切（牛のふん→ふかふか）
- ②虫 あみをかける（薬つかわない）
- ③大変 天気（雨×・ふりすぎ×）
- ④うれしい おいしいと言われる

こたえと かいせつ

（1）土作り

「土作りを 一番 大切に して います」と 言って いました。牛の ふんの こやしで ふかふかの 土に します。

（2）ア（あみを かける）

「あみを かけて 畑を 守ります」の 部分です。薬を 使わない くふうです。

（3）ア（天気）

「一番 大変なのは、天気です」と 言って いました。雨が ふらなくてもふりすぎても こまります。

（4）おいしいと 言って もらえた とき

「おいしいと 言って もらえると、一番 うれしいです」の 部分です。